

西暦 2023 年 8 月 16 日

当院で健診を受けられた方およびご家族様へ

臨床研究へのご協力をお願い

J A 高知病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、また、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら下記の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

「研究課題名」 当院健診超音波で発見された膵病変の経過についての検討

「研究責任者」 健診科 岩村伸一

「研究の背景」膵がんは罹患率・死亡数ともに増加傾向にあり、早期発見が困難で小さながんでも浸潤や転移をきたしやすい予後不良の疾患です。近年、膵がんの前段階として膵管内乳頭粘液性腫瘍（以下 IPMN）をはじめとする膵嚢胞性疾患が注目されています。特に分枝型 IPMN の経過観察の報告が増加していますが、IPMN に併存する通常型膵がん（以下 IPMN 併存膵がん）を念頭においた経過観察法は確立されていません。IPMN 併存膵がんの早期診断は、膵がんの予後改善につながるものとして重要であり、精密検査後の経過観察を分析する必要があると考えられます。

「研究の目的」超音波で指摘された膵臓異常所見（特に膵腫瘍、膵嚢胞、膵管拡張）と精密検査後の経過について分析し、当センターでの膵がん早期発見の実態と、健診結果で膵がんを疑うような異常所見を長期的にみた場合、膵がん発見に繋がっているかどうか、どのくらいの頻度で起こっているのか明らかにすることで、積極的に受診者に経過観察の重要性を説明できると考えています。

「研究の方法」

患者さんのカルテ情報を後方視的に解析します。

「研究の対象」

2017年4月1日から2023年12月1日までの当院人間ドックで腹部超音波検査を受けられ、要精密検査と判定された方

「研究組織」

この研究は、当院のみで実施されます。

「個人情報の扱い」

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、名前、住所など、個人を直接判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直接判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

「問い合わせ先」

高知県厚生農業協同組合連合会 J A 高知病院

担当者： 健診科 岩村伸一

電話番号： 088-863-8510（平日 8：30～17：00）